

「岐阜県ふるさと教育表彰」実践報告書

市町村名	八百津町	学校名	八百津町立錦津小学校			
校長名	渡邊 和郎	対象学年	全校・6年生	人数	全校117名・6年25名	
活動名	お茶でふれあい(全校・6年) 地域を知り、環境を守る(全校)		時間数	全校(6時間) 6年生(8時間)	継続年数	お茶摘み50年以上 地域清掃28年
題材	① 自然環境(山野・河川・動物・植物・その他) [] ② 歴史(出来事・史跡・先人・その他) [火の見櫓見学] ③ 文化(芸能・芸術・民話・風習・その他) [お茶会・尺八体験] ④ 地場産業(農業・水産業・伝統工芸・その他) [] ⑤ 絆を深め、よりよいふるさとをつくる活動 [地域清掃活動] ⑥ その他() []					
複数年継続するための工夫改善	・「お茶摘み会」は、より多くの地域の方に参加していただけるよう、各家庭や地域の方々へ案内を出すとともに、子どもたちが新茶を届けて感謝の気持ちを伝え、次年度へとつないでいる。また、学校便りで活動を報告し、その意義を地域へ広めている。 ・「にしきつクリーンアップウォークラリー」では、地域の自然や歴史、文化や人についてのよさを再発見できるように、毎年、ポイントとして価値ある場所や人を探し、計画・立案している。					
<p>1 ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「お茶摘み会」を通して、地域の人々とふれあい、ふるさとのよさを感じる。(全校) ・製茶行程を学ぶとともに、お年寄りとの交流会で、昔の錦津の様子や生活について知る。(6年) ・「茶道」の所作や精神を学び、お茶会を開いて保護者へ感謝の気持ちを伝える。(6年) ・「にしきつクリーンアップウォークラリー」を通して、地域の歴史や文化、人々のよさを感じるとともに、清掃活動によって地域のために貢献することの大切さと喜びを実感する。 <p>*本校区には、大きな祭りや伝統芸能等がない。だからこそ、毎年行うお茶摘み会や地域の清掃活動など、地域の方々とはふれあう体験活動を大切に、ふるさとを愛する心を育む。</p> <p>2 活動の概要</p> <p>お茶摘み会(全校)手摘みの方法を知り、地域の方といっぱいお話をしながらお茶を摘もう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「一芯三葉」を知り、祖父母や地域の方に摘み方を教えていただきながら、茶摘みをした。新茶のいい香りに包まれながら、地域の方といろいろな話をして交流した。製茶された新茶を児童の全家庭と参加してくださった方々に届け、感謝の気持ちを伝えた。 <p>お茶会等(6年)手もみでお茶をつくろう。お年寄りの方と交流し、昔の錦津の様子や生活を知ろう。</p> <p>日本の文化「茶道」について学び、お茶会を開いて、保護者をもてなそう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々と一緒に茶もみやほうろく作業を行った。交流会では、祖父母の方が小さかった頃や戦争時代の話を聞き、今の生活と比較しながら、その時代のよさや苦勞などを感じた。 ・茶道の先生を招いてお茶の美味しい点て方を学んだ。その学びを活かして、授業参観でお茶会を行い、自分の父母へお茶を点て、日頃の感謝の気持ちを伝えた。 <p>にしきつクリーンアップウォークラリー(全校)</p> <p>錦津のよさをみつけよう。みんなの力で錦津の町を美しくしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異学年集団で校区のゴミ拾いをしながら、ポイントを回った。各ポイントでは、園児と交流したり尺八名人さんの演奏を聴いたり、陶芸工房や火の見櫓を見学したりした。事後、ポイントでお世話になった方や参加してくださった保護者の方にお礼の手紙を届けた。 <p>3 地域住民との関わり、地域社会への貢献の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お茶摘み会には、毎年、保護者・祖父母・地域の方が多数参加して摘み方を指導して下さる。 ・にしきつクリーンアップウォークラリーでは、校区のお年寄りをお願いして、尺八の演奏や火の見櫓の説明などをしていただいた。また、異学年集団の各グループに保護者の方についていただき、安全面の見守りをしていただいた。ペットボトルやたばこの吸い殻など、多くのゴミを捨てて地域貢献した。 <p>4 活動による児童生徒の変容(伸長・成長等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々とふれあえる「お茶摘み会」を伝統として誇りに感じ、引き継いでいこうとしている。 ・6年生は、お茶摘みやお茶会を通して、日本の文化に触れるとともに、そのよさを感じることができた。また、お年寄りとの交流会や保護者との茶話会を企画・運営することで、人のために活動することの楽しみや喜びを感じることができた。 ・にしきつクリーンアップウォークラリーを通して、まだ知らなかった地域の歴史や文化、人に触れることができ、ふるさとのよさを再発見することができた。また、清掃活動を通して、自分たちの力で地域貢献していることを自覚し、地域の方々からの感謝の言葉に喜びを感じることができた。 						